

福山市 歴史年表

●：市の広がり ●：交通の発達 ●：暮らしを支える施設

時代	年号	西暦	できごと
大正	5	1916	●深安郡福山町から、福山市となる。 【人口32,356人 面積5.8km ² 】
	6	1917	○福山市の市章が制定される。
	8	1919	○大水害がおこる。
	9	1920	○田島・横島に電灯がつく。
	11	1922	○福山師範学校が開設される。 ●両備軽便鉄道高屋線（神辺～高屋）が開通する。
	12	1923	●佐波町城山に浄水場建設の工事が始まる。
	14	1925	●上水道が完成し、給水が開始する。
昭和	15	1926	●芦田川の改修工事が始まる。 ○公会堂が完成する。
	2	1927	○鞆の安国寺釈迦堂が国宝に指定される。（現在は国重要文化財）
	3	1928	○市営プールができる。
	5	1930	●福山駅が新築される。 ○福山城が国宝に指定される。（戦災により焼失する）
	8	1933	●深安郡川口・手城・深津・奈良津・吉津・木之庄・本庄村と沼隈郡神島・佐波・草戸村の10村と合併する。 【人口55,996人 面積31.85km ² 】 ●両備鉄道（福山～府中）が国鉄（今のJR）になる。
	9	1934	○鞆の浦が瀬戸内海国立公園に指定される。 ●井原と福山の間にバス路線ができる。
	10	1935	●福塩線（福山～府中）が開通する。
	11	1936	●神島橋が完成する。
	12	1937	○市内に初めてのデパートが完成する。
	13	1938	○入り江が埋め立てられ、木綿橋がなくなる。
	17	1942	●沼隈郡山手・郷分村と合併する。 【人口60,476人 面積40.68km ² 】
	20	1945	○福山空襲により、市街地のほとんどを焼失する。
	25	1950	○三吉町に初めての保育所が設置される。
	26	1951	●田島と横島を結ぶ睦橋ができる。
	27	1952	●下水道工事が始まる。 ○福山市教育委員会がつくられる。

時代	年号	西暦	できごと
昭和	27	1952	○南小学校に初めての鉄筋校舎が建設される。 ○明王院五重塔が国宝に指定される。
	29	1954	○福山～鞆間の鞆軽便鉄道 <small>はいし</small> が廃止される。 ○松永町が市となる。
	30	1955	○田島村と横島村が合併して、内海町となる。
	31	1956	○第1回ばら展示会が開かれる。 ●沼隈郡津之郷・赤坂・瀬戸・熊野村・鞆・水呑町と深安郡引野・ 市 <small>いち</small> （今の蔵王）・千田・御幸村の10の町村と合併する。 【人口128,150人 面積136.36km ² 】
	32	1957	○ばら公園の整備工事が始まる。
	33	1958	●蓮池工業用水道 <small>はすいけ</small> が完成し、給水が始まる。 ○神辺町立病院（神辺町）ができる。
	34	1959	●三川ダム <small>みかわ</small> が完成し、貯水が始まる。 ○市役所新庁舎が完成する。
	35	1960	○松永の塩田が廃止される。 ○市立図書館・中央公民館が完成する。 ●福山駅前交差点に、初めての信号機が設置される。
	36	1961	●山手橋が完成する。 ●山陽本線の岡山～三原間が電化される。 ○日本鋼管福山製鉄所の立地が決まる。
	37	1962	●深安郡深安町と合併する。 【人口153,315人 面積156.57km ² 】
	38	1963	○移動図書館の運行が始まる。
	39	1964	○明王院本堂が国宝に指定される。 ○神辺中央公民館（神辺町）ができる。
	40	1965	●臨海工業用水道が完成し、給水が始まる。 ○松永市が平櫛田中 <small>ひらくしてんちゅう</small> さんを名誉市民 <small>めいよ</small> に選ぶ。
	41	1966	○福山市となって50周年 <small>むか</small> を迎える。 ●松永市と合併する。 【人口213,090人 面積209.02km ² 】 ●福山港開港式が行われる。 ○市民会館（現在の中央公園）が開館する。 ○市民憲章が制定される。 ○福山城 <small>てんしゅかく</small> の天守閣・月見櫓 <small>つきみやぐら</small> ・御湯殿 <small>おゆどの</small> が完成する。

時代	年号	西暦	できごと
昭和	41	1966	○加茂町が井伏鱒二さんを名誉町民に選ぶ。
	43	1968	○ばら公園が「美しい町づくり全国コンクール最優秀賞」を受賞する。 ○第1回福山ばら祭りが始まる。 ○韮鉄鋼団地が完成する。 ○福山市体育館（草戸町）が完成する。
	44	1969	○市立福山高等学校が開校する。
	46	1971	○福山総合食品卸売市場ができる。 ○松永に県営貯木場ができる。 ○とんど祭り・夏まつり・港まつりを合わせて、第1回福山まつりが始まる。 ○愛知県岡崎市と親善都市となる。 ○市の木に「せんだん」を選ぶ。
	47	1972	●西部清掃工場（赤坂町）ができる。 ○中央公民館（花園町）ができる。 ●入江大橋ができる。 ○深安消防署（神辺町）ができる。
	48	1973	○市民図書館（三吉町）ができる。
	49	1974	●芦品郡芦田町と合併する。 【人口289,035人 面積246.09km ² 】 ○武道館（丸ノ内）・市民球場（水呑町）ができる。 ○市立女子短期大学（北本庄）が開学する。 ●山陽本線・新幹線の二重高架により市街地の踏切17か所がなくなる。 ○田島小学校と横島小学校が一緒になり内海小学校になる。
	50	1975	●芦品郡駅家町・深安郡加茂町と合併する。 【人口325,574人 面積362.33km ² 】 ●山陽新幹線（岡山～博多）が開通する。
	51	1976	○芦田川河口せき・河口大橋ができる。 ○カナダ・ハミルトン市と親善都市となる。
	52	1977	○市民病院（蔵王町）ができる。
	53	1978	○園芸センター（金江町）ができる。 ○市立動物園（芦田町）が開園する。 ○竹ヶ端運動公園（水呑町）に陸上競技場ができる。

時代	年号	西暦	できごと
昭和	53	1978	○松永図書館（松永町）ができる。
	54	1979	○大韓民国ポハン市と友好都市となる。 ●東福山駅が旅客駅になる。 ○消防合同庁舎・水上消防署（箕沖町）ができる。 ●睦橋（内海町）が新しく架け替えられる。 ○神辺歴史民俗資料館（神辺町）ができる。
	55	1980	○福山メモリアルパーク（東深津町）が開園する。 ●水呑大橋ができる。 ○フィリピン共和国タクロバン市と友好都市となる。 ○神辺町民グラウンド（神辺町）ができる。
	59	1984	○非核平和都市福山宣言を決める。
	60	1985	○「ばら」を市の花に決める。 ●箕沖清掃工場ができる。
	61	1986	○春日池公園（春日町）ができる。
	63	1988	●山陽自動車道（福山東IC～早島IC）が開通する。 ○鞆の浦歴史民俗資料館（鞆町）が開館する。 ○ふくやま美術館（西町）が開館する。
	平成	元年	1989
2		1990	○福山地区消防組合ができる。 ●松永バイパスが開通する。
3		1991	●山陽自動車道（福山東IC～福山西IC）が開通する。 ○県民文化センターふくやま（東桜町）ができる。 ○菅茶山記念館（神辺町）ができる。
4		1992	○市役所新庁舎（東桜町）ができる ○松永浄化センター（柳津町）ができる。
5		1993	●山陽自動車道県内全線が開通する。
6		1994	○ファミリーパーク（熊野町）ができる。 ○人権平和資料館（丸ノ内）ができる。 ○水不足のため、水道の時間断水が行われる。（45日間） ○ふくやま芸術文化ホール「リーデンローズ」が開館する。

時代	年号	西暦	できごと
平成	7	1995	○緑町公園屋内競技場「ローズアリーナ」(緑町)が開館する。 ○「クスノキ」と「モクセイ」が市の木に選ばれる。 ○深品 ^{ふかしな} クリーンセンター(神辺町)ができる。
	8	1996	○消防局新庁舎(沖野上町)ができる。 ○北部市民センター(駅家町)ができる。 ○かんなべ文化会館・図書館(神辺町)ができる。
	9	1997	○八田原 ^{はったばら} ダムができる。
	10	1998	●赤坂バイパスが開通する。 ○福山市が ^{ちゅうかく} 中核市となる。
	11	1999	●井原鉄道(神辺～ ^{そうじゃ} 総社)ができる。 ○ふくやま文学館(丸ノ内)ができる。
	12	2000	○東部市民センター(伊勢丘)ができる。 ○リサイクル工場・リサイクルプラザ(箕沖)ができる。
	13	2001	○「福山すこやかセンター」(三吉町)ができる。 ○緑町公園に、ばらの花だんができる。
	15	2003	●沼隈郡内海町・芦品郡新市町と合併する。 【人口408,254人 面積430.28km ² 】 ○市の花に「菊」 ^{きく} を追加する。 ○ふくやま書道美術館市民ギャラリーができる。
	16	2004	●ごみ固形燃料工場(箕沖)が ^{ほん 稼動} 本稼動する。 ○市立福山中学・高等学校が中高一貫校として開校する。 ●千田浄水場ができる。 ● ^{しかわ} 四川ダム(加茂町)ができる。 ●沼隈郡沼隈町と合併する。 【人口421,605人 面積461.23km ² 】 ●福山港国際コンテナターミナルができる。
	17	2005	○新市スポーツセンター(新市町)ができる。 ○しんいち市民交流センター・新市図書館ができる。
	18	2006	●深安郡神辺町と合併する。 【人口462,885人 面積518.07km ² 】 ○福山が市となって90周年を迎える。 ○うつみ市民交流センターができる。
	19	2007	○ぬまくま市民交流センター・沼隈運動場ができる。
	20	2008	○芦品文化財センターができる。

時代	年号	西暦	できごと
平成	20	2008	○西部市民センター（松永町）ができる。 ○まなびの館 ^{やかた} ローズコム（中央図書館）ができる。 ○北京市と教育についての交流が始まる。
	21	2009	○二子塚古墳 ^{ふたごつかこふん} （駅家町）が国史跡 ^{しせき} に指定される。
	22	2010	●市営渡船「平成いろは丸」が鞆・仙酔島間を就航する。
	23	2011	○福山市立大学（港町）が開学する。 ●福山港国際コンテナターミナル第2バースができる。
	24	2012	●箕沖町ほか周辺施設が次世代エネルギーパークに認定される。 ○福山駅前広場が完成する。 ○福山市立女子短期大学が閉学する。
	25	2013	○市商業施設「エフピコRiM」がオープンする。
	27	2015	○「福山市ばらのまち条例」が制定される。
	28	2016	○福山市市制施行 ^{しこう} 100周年を迎える。 ○福山市かなべ交流センターができる。
	29	2017	○「福山市ところをつなぐ手話言語条例」が制定される。
	30	2018	○「瀬戸の夕凧 ^{ゆうなぎ} が包む国内随一の近世港町 ^{ずいいち きんせい} ～セピア色の港町に日常が溶け込む鞆の浦」のストーリーが日本遺産に認定される。 ○ばらのまち福山国際音楽祭を初めて開催する。
令和	元	2019	○義務教育学校「鞆の浦学園」が開校する。
	2	2020	○エフピコアリーナふくやま（福山市総合体育館）ができる。